



株式会社〇〇に関する 知財ビジネス評価書

2016/00/00

評価機関〇〇





1. エグゼクティブサマリー
2. 基礎資料
 - ① 対象企業概要
 - ② 業績・事業計画
 - ③ 技術・製品の概要
 - ④ 保有知財の概要
 - ⑤ 競合企業の概要
3. 事業性評価
 - ① 市場性評価
 - ② 競合優位性評価(技術・ビジネスモデル等)
 - ③ 知財評価
 - i. 定性的評価
 - ii. 経済的価値評価
4. 課題



1. エグゼクティブサマリー

市場性評価 1・2・3・4・5

市場性に関する評価コメント

競合優位性評価 1・2・3・4・5

競合との差別化ポイント、
優位性に関するコメント

知財評価 1・2・3・4・5

対象知財の経済的価値：〇〇円
知財の強みに関するコメント

事業計画グラフ等

総合評価と課題 1・2・3・4・5

総合的な事業性評価と、
今後の事業・技術開発・知財の
成長性、課題に関するコメント



2. 基礎資料

2. 1. 対象企業概要

企業名、資本金、従業員数、事業内容、
仕入先、販売先、沿革等

2. 2. 業績・事業計画

過去の業績推移と、
将来の事業計画

2. 3. 技術・製品の概要

基本的なビジネスモデル、製品の概要、
技術の特徴等

2. 4. 保有知財の概要

保有する知財(特許・商標等)のリストと、
各知財の概要

2. 5. 競合企業の概要

競合企業のリストと、
それぞれの概要



3. 事業性評価

3. 1. 市場性評価

市場規模と、その成長見通し等に基づいた
市場性の評価

市場性評価

1・2・3・4・5

5段階評価

※1:市場規模・成長性共に非常に乏しい、2:市場規模・成長性共に乏しい、3:一定程度の市場規模と成長が見込まれる、4:大きな市場規模と成長が見込まれる、5:非常に大きな市場規模と成長が見込まれる

3. 2. 競合企業優位性評価

競合企業と比較した技術・ビジネスモデルの違い
自社の強み・弱み等に基づいた
競合優位性の評価

競合優位性評価 1・2・3・4・5

5段階評価

※1:競合との優位性無し、2:競合との優位性に乏しい、3:競合との差別化ポイントがある、4:競合との明確な優位性がある、5:競合に真似できない強い優位性がある

3. 3. 1. 知財の定性評価

保有する知財が事業をカバーできているか、
漏れが無いか、強い特許か、といった定性的評価

知財評価

1・2・3・4・5

5段階評価

※1:知財が無い、2:必要な事業が知財でカバーできていない、3:ある程度の範囲が知財でカバーされている、4:必要な事業が知財でカバーされている、5:強い知財で事業全体がカバーされている

3. 3. 2. 知財の経済的価値評価

免除ロイヤリティ法・DCF法等による、
知財の経済的価値評価

4. 課題

これまでの基本データ・評価を踏まえた、
技術開発、事業、知財に関する課題